

原因は、はつきりしたことは分かりませんが、がん検診の受診率向上は、手近な手段でもあり、効果が高いという意味では、非常に重要なことだと思っております。がんの早期発見、早期治療ということで、一人ひとりが健康管理に努めるよう広報やホームページ、研修会などで引き続き啓発していきたいと思っております。

星 伸人 議員



問 入札制度にはさまざまな手法があり、それぞれ長所と短所がありますが、総合評価方式の現状と今後の見通し、考え方について伺います。

答 総合評価方式は、平成19年度から試行的に導入して、今年度は2件試行しています。ここ数年間の成果を見ながら本格導入という流れになると思いますが、この方式も万能ではないとも言われていますので、今後も慎重に試行しながら、入札制度の基本的な見直しなども含めて研究していきたいと思っております。

問 市民参加、市民協働によ



る美化運動は全国各地で行われていますが、銚子市のきれいなまちづくり環境保全活動費補助事業の成果と今後の取り組みなどについて伺います。

答 きれいなまちづくり環境保全活動費補助事業は、市民などで構成する民間団体が自発的に行う環境保全活動に対する経費について補助する制度で、平成20年度から実施しています。この制度を利用して、地球温暖化防止ほか各種環境講座の開催、不法投棄監視カメラの設置、桜の植樹、花壇の植栽などの事業が実施され、補助金の交付実績は平成20年度が5団体で87万9千円、平成21年度が4団体で55万2千円です。今後も幅広い市民層の主体的な環境活動を促進していきたいと思っております。

小林 良子 議員



問 銚子市立病院再生準備機構では、これまでの病院経営の検証を行うということですが、その検証内容などについて伺います。

答 その検証については、経営休止に至った原因を医師数や通院、入院を含めた診療科目ごとの収入状況を精査する必要がありますかと思っております。これは、現在同時進行しています。現在同時進行しています。現在同時進行しています。現在同時進行しています。

問 旧国民宿舎は、解体し売却する方針でしたが、その現状と見通しについて伺います。

答 旧国民宿舎は、平成20年12月に建物の解体、撤去の条件付きで一般競争入札による公募を行いました。応募者はありませんでした。今年度、地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、解体工事の一般競争入札を行い、平成21年10月23日に6千783万円にて契約を締結しました。現

在途中で、工期は平成22年3月10日までです。その後の土地については、基本的に売却する方針です。

三浦 眞清 議員



問 現在、市営住宅を政策空き家として長期間にわたり入居募集を行っていないところがありますが、老朽化した市営住宅の整備を含めて、今後の方針と政策について伺います。

答 低層住宅については、居住面積が少なく耐用年数が過ぎ、老朽化が著しいという実態があります。それを背景に政策空き家として管理し、将来的には市営住宅の建て替え用地などに活用することになっています。この建て替えについては、三崎団地と外川台町市営住宅の計画を策定済みで、空き家の状況などを考慮して進めることとなりますが、財政的には、ここ数年難しい問題であると思っております。

問 千葉県が策定した地域医療再生プログラムは、関係自治体の意向を反映したとして

いますが、市立病院の役割について、市ではどのようなものを提示したのか。また、その理由について伺います。

答 地域医療再生プログラムの策定に当たって、銚子市は、県に対して医師の招へいや旭中央病院を中心とした地域連携において、銚子市の役割を果たす中で銚子市立病院再開をお願いしました。県からは地域連携を行う際の銚子市立病院の機能として、基幹外来の充実、人間ドックや2次検診の機能強化について記載する旨の打診がありました。これは、銚子市民に係る部分については、銚子市の分担であるという意味と理解しました。

加瀬 庫藏 議員



問 高齢化社会に対応したまちづくりを明確にしたグラウンドデザインを早急に作成し全国の医療関係者に示す必要があると思いますが、その見解を伺います。

答 銚子市のまちづくりは、医療だけで成り立っているわけではなく、江戸時代から連